

# 「藤前干潟クリーン大作戦」 漂着ごみの生まれない土岐川・庄内川流域めざして



## 藤前干潟クリーン大作戦実行委員会

〒452-0000 愛知県清須市西枇杷島町北枇杷池15-1 清須市庄内川水防センター内  
TEL 090-8421-1037  
URL <https://cleanupfujimae.jimdofree.com/>



藤前干潟クリーン大作戦の目標は

- ①ラムサール条約に恥じない藤前干潟
- ②子どもが安心して遊べる岸辺
- ③ごみと水を考えるネットワークの形成の実現です。

毎年春と秋の2回清掃活動を行い、干潟観察会、ヨシ植栽会、流域5地点の水質調査も行っています。また、土岐川・庄内川流域と伊勢湾を軸とした各地の市民団体との連携を進め、毎年1月に「ごみと水を考える集い」を開催しています。心掛けていることは、「安全第一」「流域一体」「伊勢湾ごみ流出防衛最前線の活動」「若者の参加」「子どもの笑顔」「協働」です。

「藤前干潟」は市民活動により「ごみ処分場計画」から守られ、2002年11月には「ラムサール条約登録湿地」となりましたが、岸辺には大量の石油由来生活ごみが漂着していました。

「何とかしよう」と2005年10月5日に4市民団体が実行委員会を結成し、同年10月24日に第1回大作戦を実施しました。以降、地元自治会、流域各地の方々、学生、企業、行政と協働して31回の大作戦を延べ37,770人の参加を得て実施しています。一昨年秋の二度の「高潮」により打ち上がった大量のペットボトル等を河川管理者と協働して「一掃」しました。

今、漂着ごみ問題は、河川、海洋に「マイクロプラスチック」が顕在化し、新たな段階を迎えています。これからも、自然豊かな川・海・岸辺を未来に引き継ぐために、仲間と知恵を絞り「漂着ごみの生まれない社会創り」めざし活動します。



中堤会場の作業風景 子どもも参加!



参加してくれた子どもの笑顔は最高!!



第30回記念19春の藤前干潟クリーン大作戦 中堤会場記念写真(2019.5.18)



第8回ごみと水を考える集い 河村名古屋市長の挨拶(2019.1.26)